

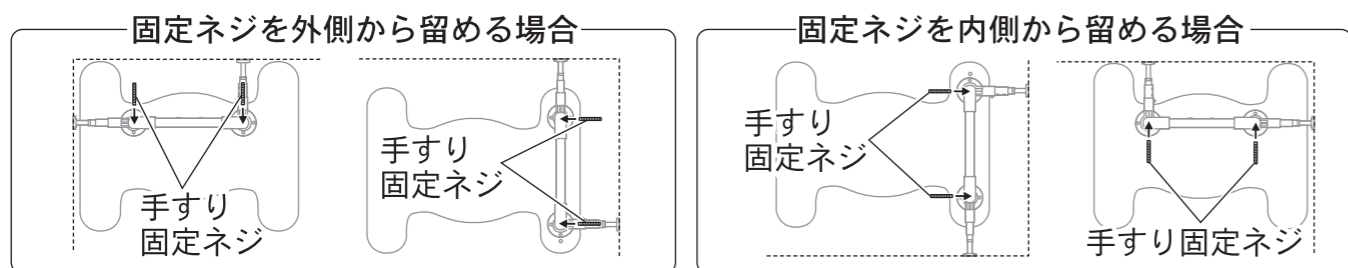
7 つかまり手すりの縦パイプに取り付けます。六角レンチ(5mm)を使用し、取り付け用ボルト(M6)と取り付け用ナット(M6)で締め付けてください。  
※取り付け後、がたつきやネジのゆるみがないことを確認してください。



**注意** ●つかまり手すりへの取付位置には方向があります。下記■つかまり手すりへの取り付けについてを参照し、正しく取り付けてください。

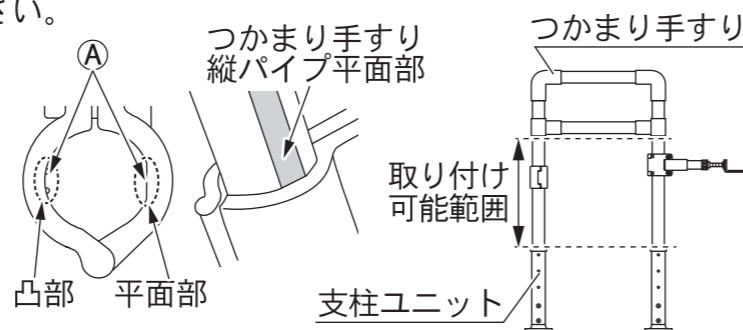
■つかまり手すりへの取り付けについて

●つかまり手すりの支柱ユニットの向きによって、バーの取り付け方向が決まります。突き当てたい面にバーが向くように支柱ユニットの向きを合わせてください。



※支柱ユニットの向きを変更したい場合は HUH09 つかまり手すり (水廻りタイプ) の取扱説明書の【組み立て方】を参照してください。

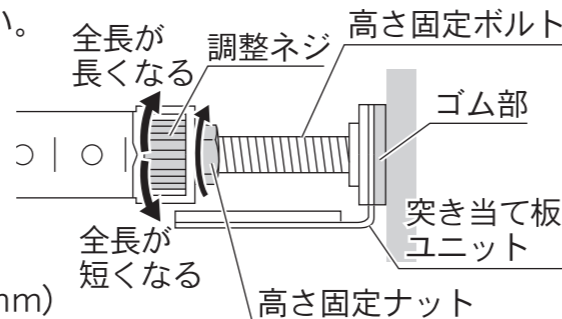
●つかまり手すりの取り付け可能範囲の縦パイプには、平面部があります。縦パイプの平面部とAを合わせて取り付けください。無理にネジ留めすると、破損の原因となりますので、ご注意ください。  
※間違った方向への取付けができない仕様となっております。



**注意** ●つかまり手すりに取り付けることにより、つかまり手すりの安定性を向上するものではありません。  
●設置前に突き当て面の強度をご確認ください。

8 突き当てたい面までつかまり手すり全体を移動させてください。  
※移動の際、指はさみ等に十分気を付けてください。

9 高さ固定ボルトが動かないよう保持し、調整ネジを回転させ、ゴム部が壁や縁に当たるまで長さの調整を行ってください。  
※調整ネジは突き当て方向への微調整をするときにお使いください。



10 高さ固定ナットを延長筒に当たる位置までスパナ(13mm)で締め込み、突き当て板ユニットを固定させてください。

**注意** ●組み立て後、がたつきや固定ネジのゆるみがないことをかならず確認してください。

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡してください。

Tacaof

品名

つかまり手すり  
(水廻りタイプ)用バー

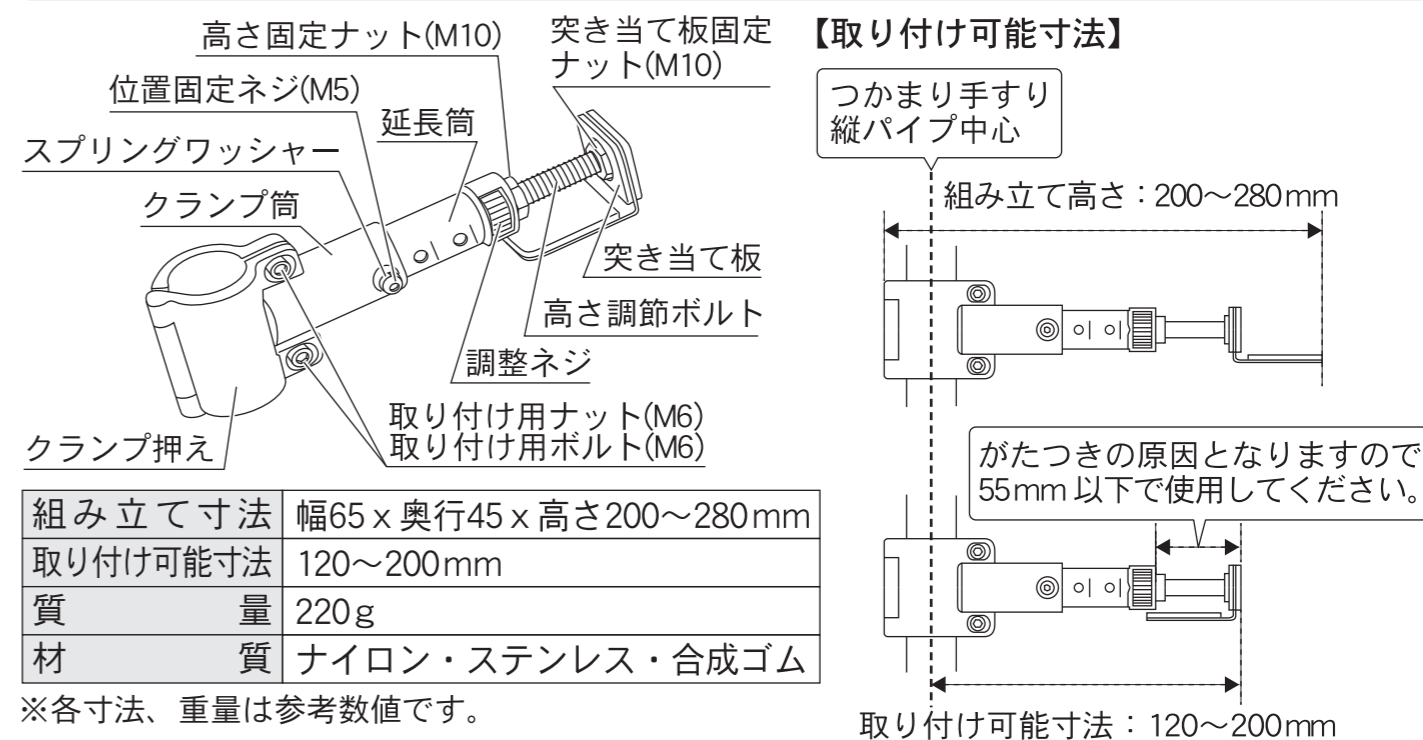
品番

HUP06  
取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。  
製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社お客様相談窓口へご連絡ください。

本製品は、「つかまり手すり(水廻りタイプ)」専用です。

各部の名称と製品仕様



■構成品(はじめにご確認ください)

クランプ筒 x 1個	クランプ押え x 1個	延長筒 x 1個	突き当て板 x 1個	調整ネジ x 1個	高さ調節ボルト x 1本
突き当て板固定ナット(M10) x 1個	高さ固定ナット(M10) x 1個	取り付け用ボルト(M6) x 2本	取り付け用ナット(M6) x 2個	位置固定ネジ(M5) x 1本	スプリングワッシャー x 1枚

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1  
TEL:072-238-0459  
https://kowa-seisakusho.co.jp/

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

## ご使用前の注意

**警告** 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 本製品は、「つかまり手すり(水廻りタイプ)」専用のオプション品です。ほかの製品に取り付けて使用しないでください。
- 取り付けは納入業者が行ってください。
- 取り付けの際は、つかまり手すりと周辺の家具や壁などとのすき間に十分注意してください。
- バー先端のゴムと接触する面の強度を確認してください。強度が弱いと使用中にズレたり、はずれたりし、転倒やケガをするおそれがあります。
- 取り付け後、本製品にがたつきがないことを確認してください。
- 定期的に固定ネジにゆるみがないか確認してから使用してください。本体とネジやクギなどで固定していないため、つかまり手すりがズレる可能性があります。

**注意** 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 本製品は、「つかまり手すり(水廻りタイプ)」に取り付けて壁や家財の縁に突き当てて使用するものです。本来の用途以外に使用しないでください。
- 取り付け・取りはずしは、手順通りに行ってください。

## ご使用上の注意

**警告** 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 本製品を手すりの代わりにしないでください。
- 横や上下へ引っ張ったり、無理な力を加えて回したりしないでください。
- 衣服などを引っかけたり、ものを吊るしたりしないでください。
- ストーブなど火気の近くで使用しないでください。本体の変形や火災の原因となります。
- 分解・改造・修理はしないでください。変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。

**注意** 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 本製品はかならずつかまり手すりの縦パイプに取り付けてください。また、取り付け方向を間違えないよう注意してください。使用中に、ズレたり、はずれたりし、転倒やケガをするおそれがあります。
- つかまり手すりに取り付けることによりつかまり手すりの安定性を向上するものではありません。

## お手入れ方法

- 日常のお手入れの際は、水またはぬるま湯につけた柔らかい布を固く絞って汚れを拭き取ってください。その後、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤をつけた柔らかい布を固く絞って汚れを拭き取ってください。その後、水またはぬるま湯につけ固く絞った布で洗剤成分を拭き取り、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。
- タワシや研磨剤入りのスポンジ、磨き粉などは使用しないでください。
- 漂白剤、ベンジン、シンナー、クレゾールなどは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因になります。
- お手入れのあとは陰干しし、よく乾かしてから使用してください。

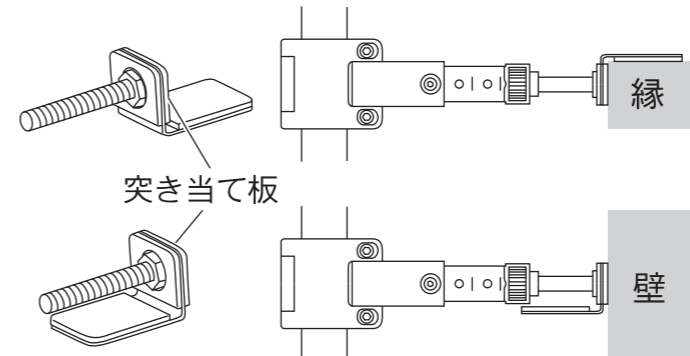
## 保管方法

- つかまり手すりから取りはずして保管してください。
- 屋外に放置したり、直接日光下に置かないでください。劣化および変色の原因になります。直射日光を避け、風通しのよい場所で保管してください。
- 長期間使用しないときは、汚れを落とし、よく乾燥させてから保管してください。

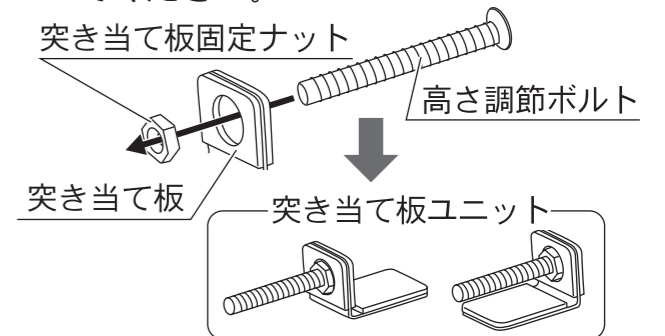
## 組み立て方

**1** 設置する面に合わせ突き当て板の方向を決めてください。

【突き当て板の方向と設置例】



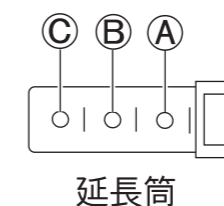
**2** 高さ調節ボルトを突き当て板の穴に通し、突き当て板固定ナットをスパナ(13mm)でしっかり締め付けてください。 ※突き当て板が動かないことを確認してください。



**3** つかまり手すりの縦パイプ中心から突き当て面の距離に合わせ、位置固定ネジの固定位置を決めてください。 ※表紙の【取り付け可能寸法】を参照してください。

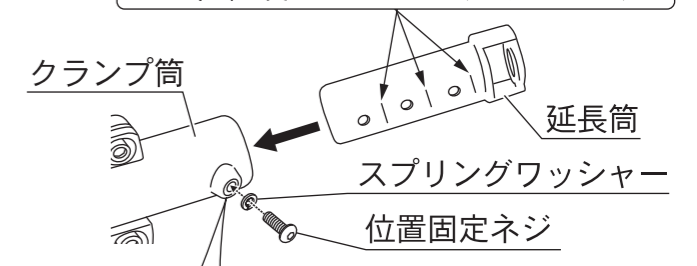
【目安寸法(mm)】

- A 120 ~ 160
- B 140 ~ 180
- C 160 ~ 200



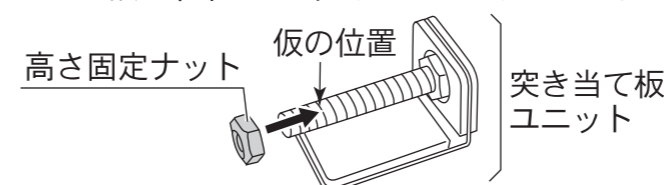
**4** クランプ筒に延長筒をさし込み、穴を合わせ、六角レンチ(3mm)を使用し、スプリングワッシャーと位置固定ネジで締め込んでください。

クランプ筒端面とこの線を合わせると、穴の位置合わせがしやすくなります。



穴の位置が合っていない状態で締め付けしないでください。

**5** 突き当て板ユニットに高さ固定ナットを仮の位置まで組み込んでください。



**6** 調整ネジを延長筒の横から挿入し、上から突き当て板ユニットを入れ、調整ネジを回しながら組み込んでください。 ※高さ固定ナットを移動させながらおおよその全長寸法になるように設定してください。

